

平成26年夏の文屋座のご案内

発想源

アイデアが生まれる処

『建築家っておもしろい -古谷誠章+NASCAの仕事』出版記念

いい発想はどうやって？

アイデアは、生まれるのか、湧いてくるのか、浮かぶのか、編みだすのか、捻りだすのか、気づくのか、出あうのか、やって来るのか、授かるのか、降りてくるのか、降ってくるのか...

熟達豊潤の建築家と新進芳醇の建築家、練達句感の演出家。

気鋭の三人が、「発想源」を主題に、枠を超えたわくわくの熱論を交わす、熱い真夏の文屋座へ、よーこそ！ ようこそ！

8/23 (土) 13:30 (13:00受付開始) ~ 20:30 (7時間)

【学び座】 御茶ノ水ソラシティー カンファレンスセンター

13:30~

〒106-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 電話:03-6206-4855 <http://solacity.jp/cc/index.html>
※JR中央線御茶ノ水駅「聖橋口」から徒歩1分、地下鉄千代田線新御茶ノ水駅直結

Lecture 1 花井裕一郎さん(演出家・NPO法人オブセリズム代表)
アイデアが湧き出す、わくわく演出マネジメント

Lecture 2 大西麻貴さん(建築家・o+h共同主宰・横浜国立大学Y-GSA設計助手)
話しながらつくる、つくりながら考える

Lecture 3 古谷誠章さん(建築家・早稲田大学教授・NASCA代表)
ゼロ戦理論とあまのじゃくによる超・発想

Talk Session 古谷誠章さん×大西麻貴さん×花井裕一郎さん
発想源 ~アイデアが生まれる処

【語らい座】 山の上ホテル

18:30~

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-1 電話:03-3293-2311
<http://www.yamanoue-hotel.co.jp/> ※ソラシティーから徒歩8分

会費：一般2万円

(税込) 事前お申し込み・前払い制です。会費のお振り込みをもってお申し込み完了といたします。

※学び座のみの場合は1万2千円。語らい座のみの参加はできません。

※5人様以上一括でお申し込みの場合、学び座はお一人1万円となります。

※キャンセルの場合、会費の払い戻しはいたしません。別の方に参加権をお譲りいただくことができます。

学生ご招待!

S+U25:25歳以下の学生(大学院生を含む)を【学び座】の学生席に無料でご招待します。

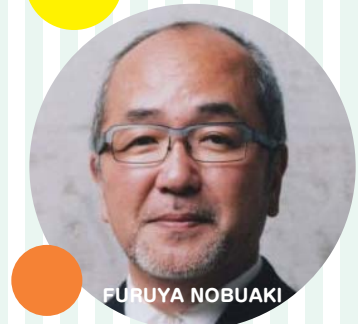
※お申込先着50人様限定。事前お申し込み制です。受付にて学生証をご提示いただけます。【語らい座】は8千円。

※お申し込み1回につき3人様以内。全員のご住所、電話番号、所属大学等、メールアドレスをお知らせください。

席数：一般120席+学生50席(語らい座120人)

お申し込みは、文屋サイトにて <http://www.e-denen.net>

合同会社文屋 〒381-0204 長野県上高井郡小布施町飯田45 TEL : 026-242-6512 FAX : 026-242-6513 e-mail bunya@e-denen.net



FURUYA NOBUAKI

1955年、東京都生まれ。早稲田大学理工学部建築学科、同大学院修了。1986年から1年間、文化庁芸術家在外研修員としてスイスの建築家マリオ・ボッタ事務所に在籍。1994年に八木佐千子氏と共同してNASCAを設立。第8回古岡賞、日本建築学会賞(作品)、日本芸術院賞、日本図書館協会建築賞、日本建築大賞などを受賞。著書に、最新刊『建築家っておもしろい』(文屋)ほか多数。韓国慶熙大学招聘教授。東京都立大学、東京工業大学、東北大学、日本女子大学大学院などで非常勤講師。NASCA:<http://www.studio-nasca.com/>



ONISHI MAKI

1983年、愛知県生まれ。京都大学工学部建築学科卒業(竹山聖研究室)、東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了。2008年より大西麻貴+百田有希/o+hを共同主宰。「千ヶ滝の別荘」で百田有希氏とSDレビュー-鹿島賞を受賞、「二重螺旋の家」で第28回新建築賞を受賞。共著に「大西麻貴+百田有希/o+h 8stories」「やわらかい建築の発想 ~未来の建築家になるための39の答え」
o+h:<http://onishihakuda.jp/>



HANAI YUICHIRO

1962年福岡県生まれ。公募で館長に就任した長野県小布施町立図書館「まちとしょテラソ」が、2012年、ライブラリーオブザイヤー大賞を受賞。日本一チャームな図書館に選ばれる。映像の世界で培った演出力により、全国各地でワクワクする空間を創り出している。「まちじゅう図書館」提唱者。著書に「はなぼん ~わくわく演出マネジメント」(文屋)。

NPO法人オブセリズム:<http://www.obuserhythm.com/>

文屋
bunya